

サッチ・細胞壁溶解酵素剤

サッチ・組織崩解酵素剤

# ブンカイザー

荷姿 2Kg×10袋入

## 耐病性の改善・低管理費用

ブンカイザーは、芝草のサッチを分解する酵素です。難分解成分のリグニンやセルロースの分解を促進します。サッチを分解することにより耐病性を高め、低管理費用に役立ちます。環境に対して、優しい資材です。農薬ではありません。

サッチは、ゴルフ場の芝草管理において病気や害虫の発生の一因となっており、水分、空気、肥料ならび農薬などの土壌移行の妨げともなっています。バーチカル、エアレーション、目砂散布などの作業目的の一つは、サッチを減少させることでもあります。

### ブンカイザー 産出菌

サッチは、繊維の割合が高く、難分解のものである。弊社では、バイオグリーン研究所との提携により、長年「繊維分解酵素」の研究を行って来た。繊維分解酵素を産出する微生物は、細菌(Bacillus subtilis, Bacillus megaterium, Bacillus licheniformis)担子菌(Corticium, Trametes)放線菌(Actinomyces, Streptomyces)と糸状菌(Aspergillus, Humicola, Trichoderma)などがある。この中でも、繊維分解酵素の分解力に秀でているもの、ゴルフ場の管理に適しているもの、安定性に優れているもの、安全性の高いものとしてTrichoderma菌を選出した。

## ●効 力

二週間で、約70%のサッチを分解します。

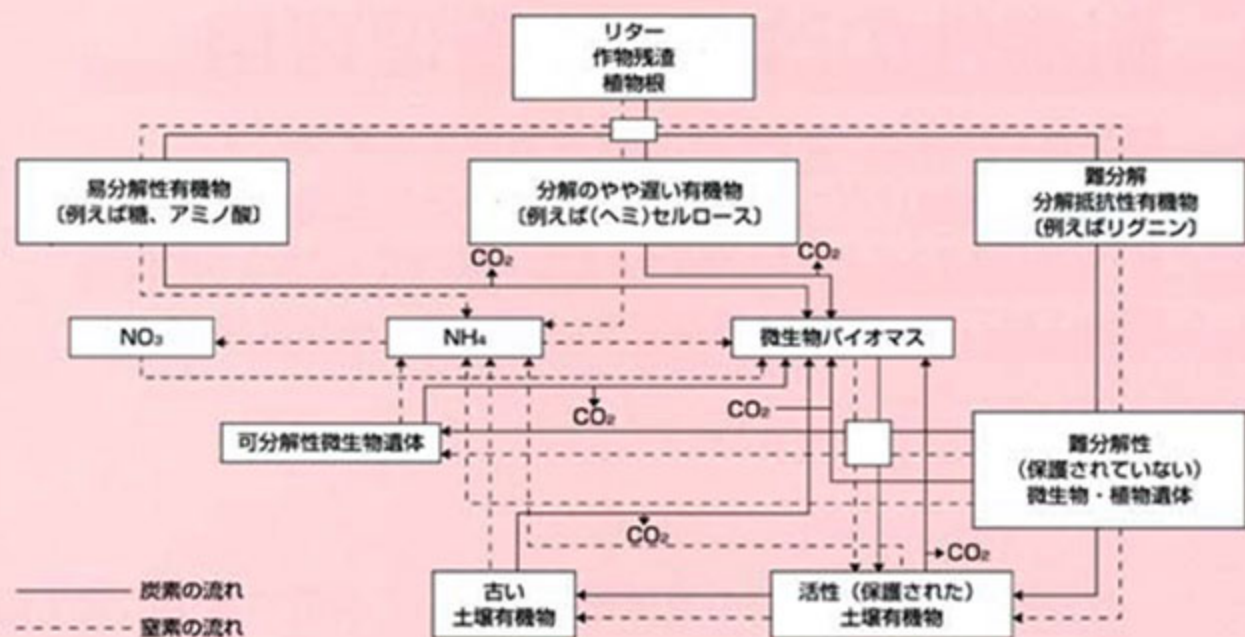
## ●成 分

サッチ分解酵素「ブンカイザー」の成分は、Tricoderma菌より精製抽出した「繊維分解酵素（セルラーゼ、ペクチナーゼ、ヘミルラーゼ）」及び酵素の土壌での活性を高めるための「土壌酵素活性剤」です。

## ●使用方法

サッチ層や芝草の刈り滓を分解したい場合に適宜使用して下さい。  
毎月、1～2回の使用が望ましい。使い過ぎでの害はありません。  
通常、1,000リットルタンク車に本剤2～4kgを投入して、  
1㎡に0.5リットル散布して下さい。後散水はしないで下さい。肥料焼け症状はでません。

土壌中の有機物の分解モデル (van Veenら、1984)



## ●使用上の注意

- ① 後散水はしないで下さい。
- ② 気温15℃以下では、効力が低下します。
- ③ 他の酵素剤との併用は避けて下さい。(プロテアーゼのように、セルラーゼやヘミセルラーゼを分解してしまう酵素もあります。)
- ④ 鉄剤との併用は避けて下さい。(繊維分解酵素の活性を抑制してしまう可能性があります。)
- ⑤ 施用直後、多量の雨が降ると効力が低下します。
- ⑥ 直射日光や高温になる場所は避けて保管して下さい。
- ⑦ 開封後は早めに使いきって下さい。

お問合せ先・販売店

株式会社 大谷金太郎商事  
神奈川県厚木市金田 834-2  
電話 046-224-7363

バイオビジネス  
普及会